

# 動物だより

VOL4

## 1年を振り返って。



あっという間の1年でした。

今年も子猫から成猫、成犬などが当センターに入ってきました。

近年、テレビやSNSの情報により、多分、収容された犬や猫は、きっと寂しい思いをして、また、怖がって、人には懐かないと思われる方が多いのではないかと思います。

確かに私たちがここで出会った犬、猫の中には、人に対して、心を閉ざしていた子もいました。しかし、毎日のケアをする中で少しずつ心を開き、人との関係性を作っていくています。

センターでは365日、毎日動物と向き合いながら世話をしています。

そして、スタッフの役割は日々変化しています。簡単にまとめると・・・

○けがをしている子に対して：優しい看護師さんの役割

○病気でやせている子に対して：しっかりした栄養士さんの役割

○遊び好きでやんちゃな子に対して：元気な保育士さんの役割 など

そして、すべてのことを愛情で包むことができる**家族の役割**。

1日の仕事は、健康状態の確認と餌やりで始まります。ただ、保管頭数が多い時や病気の動物が保管されている時は、休むことなく、てんてこ舞いになる時もあります。

しかし、時間に余裕ができた時に、自分たちで付けた名前を呼んで、優しく撫でてあげると、

**最高の笑顔・ポーズ**を返してくれます。

